



RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1135

豊橋東ロータリークラブ

2020-2021

第20回例会

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和2年12月16日(水) 19:00~21:00

例会場：ポレロ吾妻家 担当：理事会／親睦活動

ロータリーソング「それでこそロータリー」／「四つのテスト」：柳瀬 秀昭 さん

ゲスト 米山奨学生 白 宰鉉 (ベック ジェヒョン) 君

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	12月2日修正出席率	ビジター
51名	45名	6名	14名	68.89%	100%	0名

会長挨拶

角谷 歩 会長

本日は2020年最後の例会です。20-21年度としては折り返し地点ということになりますが、一言で言えば新型コロナに翻弄された半年でした。

3か月の休会を経て例会を再開しましたが、まずは安全安心な運営を目指し、アクリル板の導入・円卓でなくスクール形式の座席・お弁当持ち帰りから始まり、段階的に平常化を目指してきました。しかしながら、その過程で予想以上に早く第二波・第三波に襲われ、夏の納涼例会は中止、年末例会においてもご家族の参加は断念せざるを得ませんでした。

もともと、第一四半期(7-9月)は会員のコロナ体験共有化を通じたつながり回復期、第二四半期(10-12月)は25周年を含む各種事業の準備を通じたリハビリ期、そして年明けの第三～第四四半期には、東クラブ25周年式典・東北大震災10年追悼事業の実施等ロータリー活動を本格的に展開する時期として位置付けておりましたが、欧米でワクチン接種が始まったとはいえ、昨今の陽性者数の急拡大、地域・年代を超えた感染経路の変化、ウイルス変異の可能性等を考えると、当初の思惑とは相当異なる第三・第四四半期となりそうです。

各事業の担当者には情勢変化への対応を、会員の皆様にはご期待に沿えない活動となってしまいますかもしれませんが、ご理解を得られれば深甚です。

一方で、HPの改修・例会動画記録を含む内容の刷新等によりデジタル・コミュニケーションの充実や、新人研修・情報委員会活動の前倒し実施によるリアルなつながり機会確保により、入会3年未満の若手会員を含めたクラブのつながりは、一定の成果を挙げていると認識しています。

今年度方針である「原点から未来へ」については、上半期については「原点」を固める点についてはまずまず、下半期については「現在」において実績を挙げることは難しいかもしれませんが、「未来」を志向する活動に注力していきたいと思

っています。本日は、次年度理事・役員・委員長の発表がごございます。クラブとしての基盤を少しでも強化して次年度に引き継げるように努力してまいります。引き続き会員の皆様の暖かいご指導ご支援をお願いいたします。

本年は本当にお世話になりました。来年もどうぞよろしく願いいたします。皆様がよき年を迎えられますように。

2021-22年度理事・役員・委員長発表

齊藤 伸明 会長エレクト 次年度宜しく願致します。第三波が到来し収束する見込みがありません。この先の予測が立たない状態ですが、その時局に合った対応をしていかなければと思っています。ポレロさんには長きに渡りお世話になり有難うございました。

会長：齊藤 伸明、副会長／クラブ奉仕委員長：平野 正博、会長エレクト：安田 直樹、直前会長：角谷 歩、幹事：水谷 朱美、会計：松下 泰三、SAA：渡邊 茂、職業奉仕委員長：福井 知裕、社会奉仕委員長：中澤 理、国際奉仕委員長：荒木 聖行、青少年奉仕委員長：柳瀬 秀昭、親睦活動委員長：中嶋 秀樹、会員増強・職業分類委員長：馬淵 紀充、R情報・研修・会員選考委員長：西 崇秀、副幹事：鈴木 雅晶、出席・会報委員長：坂牧 博美、公共イメージ向上委員長：柴田 國汎、R財団・米山奨学委員長：川西 裕康(敬称略)



写真：縣 秀尚 さん